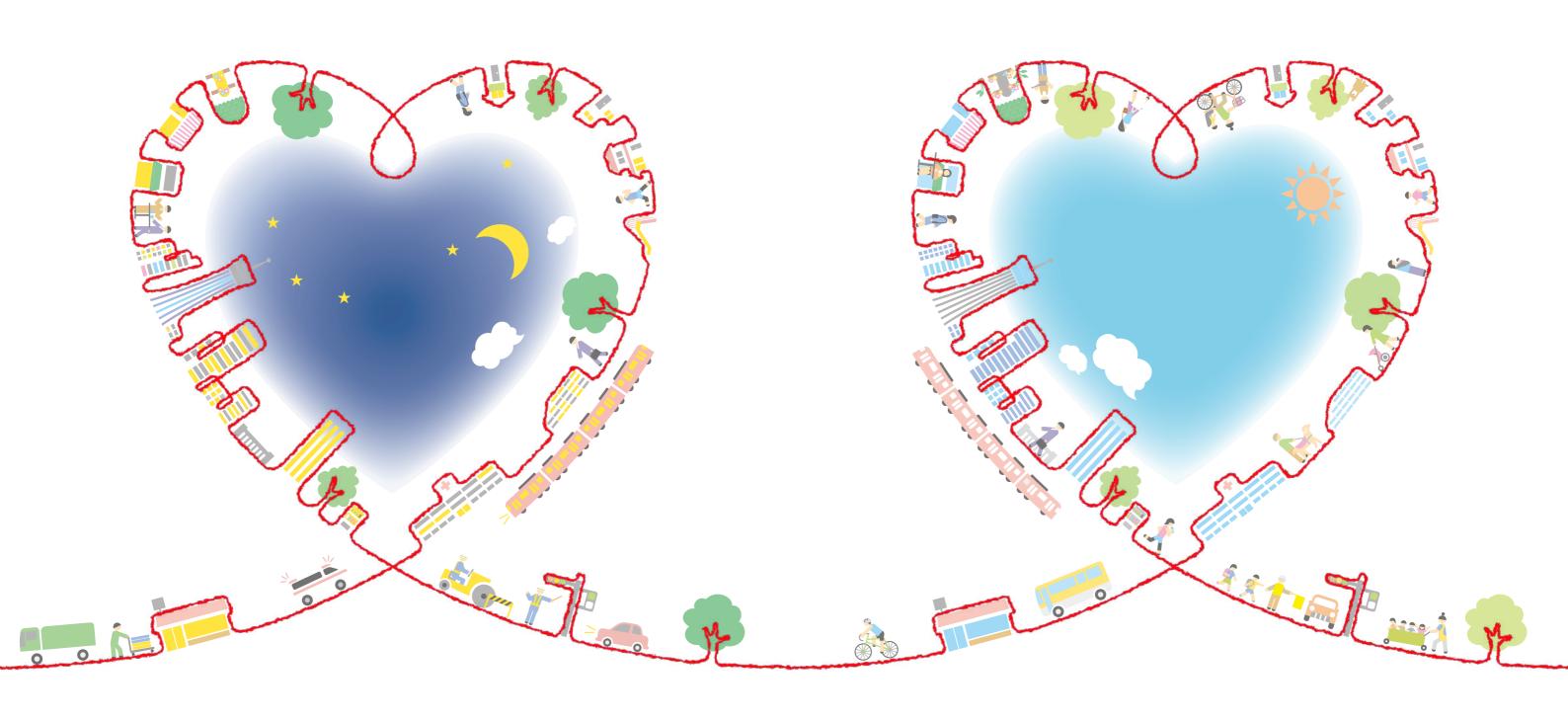


# ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ 社会貢献レポート 2018



http://www.jnj.co.jp





# この世界に、もっと、ハピネスを



世界中の人々が、心身共に健やかに過ごせること。

これこそが、世界のヘルスケア分野のリーディングカンパニーとしての私たちの願いです。

しかし、現実には、人々の心身の健康を脅かすあらゆる社会課題が存在しています。

それらを少しでもよい方向に変えることができたら。

少しでもたくさんの笑顔を、この世界にもたらすことができたら。

私たちは、そんな思いを胸に、2018年もさまざまな社会貢献活動を行ってきました。

この世界に、もっと、ハピネスを。

#### CONTENTS

	OG	

04 「我が信条 (Our Credo)」のこと

75年前から、人々の笑顔と共に

- **O6 SDGsのこと** 持続可能な明日のためにできること
- 08 **ダイバーシティ&インクルージョンのこと** 誰もが自分らしく活躍できる場へ
- D JAPAN COMMUNITY IMPACT (JCI) のこと 明日は、きっと変えられると信じて

#### 18 社会貢献最前線リポート

#### 笑顔づくりの、いちばん前で。

#### TOMODACHI J&J 災害看護研修プログラム

あの日を忘れず、共に学び成長することで 災害看護の未来を担うリーダーを育成

#### フローレンス 赤ちゃん縁組

赤ちゃん、生みの親、育ての親をつなぎ 小さな尊い命を育む新しい家族のかたち

#### ライトハウス 人身取引被害者支援

困難な環境に置かれた子どもを守るため、 垣根を超えた連携で見守りとサポートを

#### 30 多様な支援活動

- 1 キッザニア東京・病院パビリオン出展 子どもたちに命の大切さを伝えるリアルな医療体験
- 2 ブラック・ジャック セミナーの開催 医療の道へと続く、はじめの一歩を後押し
- **3** "Rikejo" Initiative **/女子中高生のアウトリーチ** 真の男女平等参画をめざして理系志望の女子「リケジョ」を支援
- **4** J&Jの無料モバイルアプリ「Donate a Photo」 撮った写真をシェアするだけ スマホで気軽に社会貢献
- **33 TOPICS** 第14回ヘルシー・ソサエティ賞
- 34 各カンパニー代表からのメッセージ
- 36 SUMMARY

数字で見る2018年の社会貢献活動

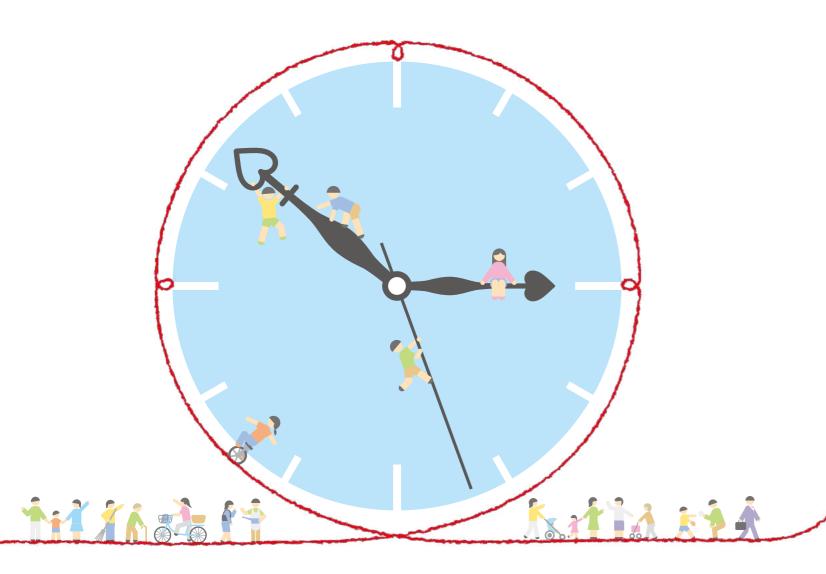
2018年に社員が参加したボランティアプログラム

2018年にJCIが助成した非営利団体とそのプログラム

Modest Grant支援団体一覧 (2018)

「我が信条 (Our Credo)」のこと

# 75年前から、 人々の笑顔と共に



ジョンソン・エンド・ジョンソン (以下、J&J) の

企業活動を推進する意思決定のすべては、

1,000文字に満たない一つの文章を拠りどころに成されています。

そして、人々に確かなコミットメントを明示し、ソリューションを提供する

ヘルスケア分野のリーディングカンパニーとしての私たちを

よりよい未来へと導く道標となっています。



社員一人ひとりのこころに刻まれ、

次世代へと受け継がれる「我が信条(Our Credo)」は

75周年を迎えました











#### 責任ある企業の姿を記した 「我が信条(Our Credo)」

日用品から高度な医療機器まで、J&Jが提供する幅広い製品やサービスは、毎日世界中で10億人以上の方々にご利用いただいています。人々の健康に大きな責任を負う私たちの企業活動は、1943年、三代目社長ロバート・ウッド・ジョンソンJr.が起草した「我が信条」によって支えられています。

#### 不変の思想・哲学は 時代を超えて、世界へ

企業経営における「CSR(企業の社会的責任)」は、いまでは一般的な概念となっています。しかし、「我が信条」が導入された当時は、まだまだ少数派の、先進思想の一つでした。J&Jでは、75年以上も前からこの不変の企業理念を携え、常に社会的責任を意識した経営を行ってきたのです。

#### 磨かれ、進化することで 時代の道標に

「我が信条」に込められた思いは不変であり、世界中のジョンソニアンが共有する未来への道標です。と同時に、その表現は常に時代を見据え、磨かれ続けています。2018年、「我が信条」の75周年を機に2,000名以上の社員からのフィードバックを基に、「我が信条」はさらに進化しました。第三の責任「地域社会に対する責任」においては、新たに「世界中のより多くの場所で、ヘルスケアを身近で充実したものにし、人々がより健康でいられるよう支援しなければならない」という一文が加えられています。

#### 我が信条

我々の第一の責任は、我々の製品およびサービスを使用してくれる患者、 医師、看護師、そして母親、父親をはじめとする、すべての顧客に対するもの であると確信する。顧客一人ひとりのニーズに応えるにあたり、我々の行なう すべての活動は質的に高い水準のものでなければならない。 我々は価値を提供し、製品原価を引き下げ、適正な価格を維持するよう 常に努力をしなければならない。顧客からの注文には、迅速、かつ正確に 応えなければならない。我々のビジネスパートナーには、適正な利益をあげる 機会を提供しなければならない。

我々の第二の責任は、世界中で共に働く全社員に対するものである。 社員一人ひとりが個人として尊重され、受け入れられる職場環境を提供 しなければならない。社員の多様性と尊厳が尊重され、その価値が 認められなければならない。社員は安心して仕事に従事できなければならず、 仕事を通して目的意識と達成感を得られなければならない。待遇は公正かつ 適切でなければならず、働く環境は清潔で、整理整頓され、かつ安全でなければならない。社員の健康と幸福を支援し、社員が家族に対する責任および 個人としての責任を果たすことができるよう、配慮しなければならない。 社員の提案、苦情が自由にできる環境でなければならない。能力ある人々には、 雇用、能力開発および昇進の機会が平等に与えられなければならない。 我々は卓越した能力を持つリーダーを任命しなければならない。 そして、その行動は公正、かつ道義にかなったものでなければならない。

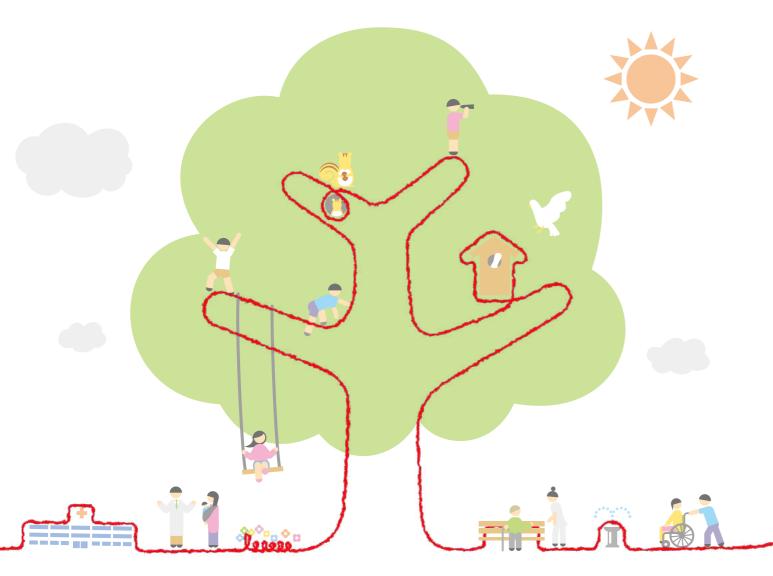
我々の第三の責任は、我々が生活し、働いている地域社会、更には全世界の 共同社会に対するものである。世界中のより多くの場所で、ヘルスケアを身近で 充実したものにし、人々がより健康でいられるよう支援しなければならない。 我々は良き市民として、有益な社会事業および福祉に貢献し、健康の増進、 教育の改善に寄与し、適切な租税を負担しなければならない。我々が使用する 施設を常に良好な状態に保ち、環境と資源の保護に努めなければならない。

我々の第四の、そして最後の責任は、会社の株主に対するものである。 事業は健全な利益を生まなければならない。我々は新しい考えを試みなければならない。研究開発は継続され、革新的な企画は開発され、将来に向けた投資がなされ、失敗は償わなければならない。新しい設備を購入し、新しい施設を整備し、新しい製品を市場に導入しなければならない。逆境の時に備えて蓄積を行なわなければならない。これらすべての原則が実行されてはじめて、株主は正当な報酬を享受することができるものと確信する。

#### Johnson Johnson

SDGsのこと

# 持続可能な 明日のためにできること



「SDGs (エスディージーズ)」とは、 <sup>r</sup>Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、 2015年9月に国連で開かれたサミットのなかで 世界のリーダーによって決められた、 国際社会共通の目標です。





















CO

(出典:国連広報センター http:/www.unic.or.jp)



# 私たちのこころと科学の力、画期的な発想力を融合させ、 ヘルスケアを飛躍的に進化させます





#### 民間企業で初めて、 SDGsのコミットメントを発表

SDGsは、貧困や気候変動、差別、紛争など地球規模の課 題を解決し、持続可能な未来を追求するために、世界の 国々が掲げる共通の目標です。国レベルに止まらず、企業に 対しても事業活動の一環として、環境問題や社会問題など さまざまな課題の解決に寄与することが期待されています。 ジョンソン・エンド・ジョンソン(以下、J&J)はSDGs達成 に向けたコミットメントを発表した最初の民間企業の一つに なりました。

#### 数値目標を掲げ 積極的な活動をけん引

J&Jは、世界中のすべての人が健全な精神、健康な身体、そ して安全な環境を享受できる世界を実現したいというビジョ ンのもとに、特に目標3 (すべての人に健康と福祉を)、目標5 (ジェンダー平等を実現しよう)、目標17 (パートナーシップ で目標を達成しよう) について、SDGsの達成に向けた活動を 推進していくことを決定。目標達成を加速するために、J&Jの 事業規模を活かした持続可能な貢献ができる5つの主要分 野について、明確で実用的なプロセスを開発し、具体的な数 値目標を掲げて活動を行っています。

#### ヘルス・フォー・ヒューマニティ・レポート CSRと持続可能性に関する活動進捗状況

J&Jはケアのあり方を見直し、病気の根絶と予防への取り組 みを通じて、より健康なこころと身体、健全な環境をすべての 人々に届けることをめざしています。日本を含む、世界におけ る私たちの取り組みについては「ヘルス・フォー・ヒューマニ ティ・レポート」でご覧いただけます。

https://bit.ly/2WDTaBt

#### J&Jの推進する5つの主要分野と5年間数値目標 (2016-2020)



#### 医療従事者

65万人の医療従事者に対して、より質の高い医療を提供できるよう になるためのトレーニングを実施

#### ●女性と子どもの健康

6,000万人の女性と子どもたちが、健康的に過ごせる未来を実現する ための支援とツールを提供

#### ●必要不可欠な手術へのアクセス

5,000万人が必要なときに、適切かつ安全に手術を受けられる手術 環境を実現

#### ●世界的な疾病への取り組み

1億7.500万人が、世界的な疾病の予防・管理・根絶のためにJ&Jが 提供するソリューションの恩恵を享受

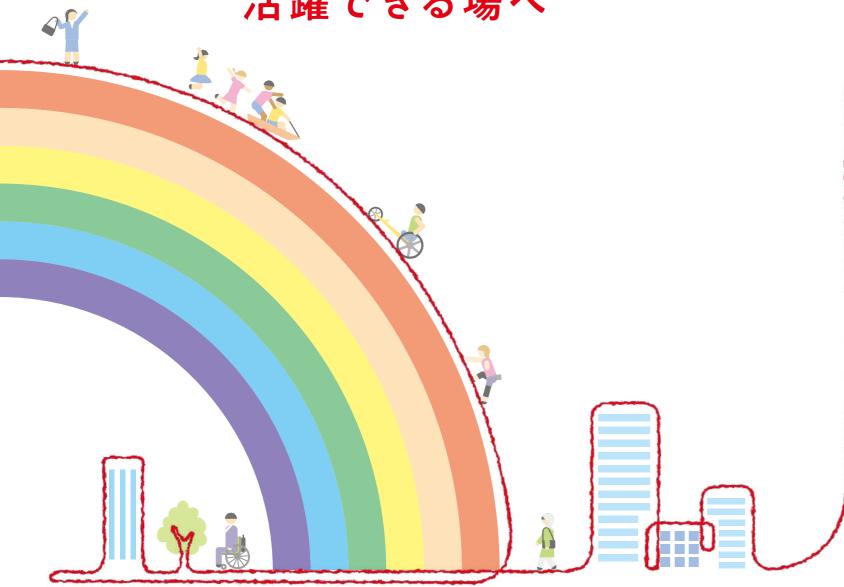
#### ●環境衛牛

公衆衛生によい影響をもたらしうる気候や大気を獲得するための取り 組みによって、世界30都市に住む6,000万人の市民に効果をもたらす



6 Johnson & Johnson 2018 Contributions Report Johnson & Johnson 2018 Contributions Report 7 ダイバーシティ&インクルージョンのこと

# 誰もが自分らしく 活躍できる場へ



性別や年齢、国籍などに関わらず、 さまざまな人が多様な働き方をする

「ダイバーシテ&インクルージョン (以下、D&I)」。

「Our People and Value (人材および価値観)」を 成長の原動力とするJ&Jは、D&Iの推進に取り組んでいます。

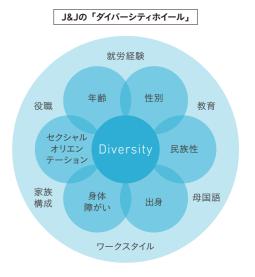


#### 多様性を活かした環境づくりが、 社員のパフォーマンス向上につながっています



#### 誰もが活き活きと働き 輝ける組織づくりへ

ビジネスのグローバル化が進むにつれ、企業は多様なニーズや変化に対応する必要性に迫られています。激化する競争のなか、企業が生き残っていくうえで重要なのは、多様な経験を持った社員一人ひとりが、やりがいを持って、活き活きと持続的に働けることです。ジョンソン・エンド・ジョンソン(以下、J&J)では、D&Iを経営の重要課題として位置付け、性別・年齢・民族性・国籍・障がいの有無・LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー)といった性的指向に関わらず、あらゆる多様性を尊重することで豊かな発想や考え方をサポートしています。柔軟性の高い働き方を支援するさまざまな制度を用意しているほか、社員有志による「WLI」、「Open&Out」といった活動を支援しています。



#### Women's Leadership&Inclusion(WLI)

「WLI」は、会社と女性双方で責任を分かち合う (Shared Responsibility) という考えのもと、米国では1995年に、日本では2005年に始まった女性のリーダーシップ推進活動です。メンバーの40%は男性で、意識改革や文化醸成のためのワークショップやイベントを定期的に開催。女性が高いパフォーマンスを発揮できる環境づくりに取り組んでいます。

#### Open&Out

LGBTに関する理解を促し、誰もが自分らしくいることができる社会の実現をめざして。「Open&Out」では、2015年からD&I文化の醸成に関する活動を行っています。LGBTの社員にコミュニティを提供するほか、LGBTに関する問題提起、意識醸成、啓発活動などを行っています。活動は社内に止まらず、社外のLGBT支援団体との協力や、啓発イベントへの参画など大きな広がりを見せています。

#### 世界はもちろん、日本でも、多くの女性が力を発揮しています

#### 女性役員の割合

ジョンソン・エンド・ジョンソン 全国 2.7%

#### 34%

女性管理職の割合

ジョンソン・エンド・ジョンソン

**18.7**%

10.7

「女性が活躍する会社BEST100」で570社中1位(2018) 『日経WOMAN』と日経ウーマノミクス・プロジェクトが実施するランキング調査

「健康経営優良法人2018(ホワイト500)」に認定 経済産業省によって特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰

「働きがいのある会社」調査のトップ10企業にランクイン Great Place to Work® Institute Japan実施の2018年「働きがいのある会社」調査



ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ(以下、J&J日本法人グループ)では、 「我が信条(Our Credo)」の第三の責任「地域社会に対する責任」を果たすため、 「JAPAN COMMUNITY IMPACT [社会貢献委員会](以下、JCI)」を結成しています。 JCIは、有志の社員ボランティアによって運営され、

非営利団体への助成プログラムの実施、社員の社会貢献活動のサポート、 グローバルでの社会貢献活動、災害支援など、さまざまな取り組みを実践しています。

### J&J日本法人グループの社会貢献活動は 有志の社員ボランティアが支えています

#### 社員ボランティアを中心とした独自の社会貢献活動の仕組み

JCIは、グループ各社から自主的に参加した社員ボラン ティアによって運営されています。

J&J日本法人グループの社会貢献活動をリードする役割を担っているのが、JCIリーダーシップチーム。活動の方針や戦略の決定、イベントやボランティアプログラムなどの企画・実施・運営をリードしています。メンバーは、リーダーと共にタスクチームの一員として、イベントやプログラムの実施・運営のサポートのほか、各部署で社員

のボランティア活動への参加促進に向けた活動を行っています。

2018年には主に営業拠点で勤務する全国の営業社員の参加促進を目的にRegional Ambassador (RA) を結成。自ら名乗りを上げた全国各地のRAメンバーが、カンパニーを越えた地域社員を巻き込み、地域に根差した活動を盛り上げています。

ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ 社長会

#### JAPAN COMMUNITY IMPACT [社会貢献委員会](JCI)

- リーダーシップチーム
- ●社会貢献活動の方針や戦略を決定
- 具体的なイベント・プログラムの実施・運営をリード

#### 非営利団体(NPO等)への支援

● 支援先・支援内容の検討、予算管理、課題発見など

#### 社員のボランティア活動への参加促進

●イベント・ボランティアプログラムの企画、運営など

#### メンバー

- ●イベント・プログラムの実施・運営のサポート
- J&J日本法人グループ内の社会貢献に関する 文化醸成・活動促進

#### Regional Ambassador (RA)

- ●地域に根差した社会貢献活動の実施・運営
- ●営業拠点での活動参加促進



# あらゆる社会課題を真摯に見据えながら さまざまな取り組みを実施しています



#### 非営利団体(NPO等)への助成プログラム

「我が信条 (Our Credo)」に記された第三の責任のもと、よりよい社会をめざすとともに、 良き企業市民として、誰もが健やかな毎日を過ごせる社会の実現を目的に活動を行っています。 地域に密着したパートナーとの協働で、身体やこころ、社会の健康をテーマとし、 長期的な視点で社会課題の改善に取り組む非営利団体 (NPO等) を支援しています。

非営利団体(NPO等)への 優先的支援領域 未来のよりよい社会の実現を担う「子どもたちへの支援」、家庭や社会で大きな役割を担う「女性への支援」と共に、「東日本大震災を中心とした災害復興支援」の3つを主軸に支援活動を行っています。

#### 子どもたちへの支援

さまざまな困難に直面している子どもたちを支え、 未来の可能性をいまよりもっと広げたい。

子どもたちは未来の社会を築き、発展させていく存在です。一人ひとりの子ども が健康でころ豊かに育ち、希望に満ちた未来へ羽ばたくことができる環境づく りをめざしています。



#### 女性への支援

#### 女性が活き活きと輝く社会の構築をめざして

女性は、よりよい社会をつくるための一員として大切な存在です。家庭や社会が 健全に営まれるためにも、女性の輝く社会の構築は不可欠と考えています。経済 的な困難や助けを求める相手がいないために孤立感を感じている女性のこころ に寄り添った、総合的な活動支援をめざしています。



#### 東日本大震災を中心とした災害復興支援

時間と共に変化する被災地の状況を把握し、 ニーズに則した支援を届けたい。

震災後の復旧プロセスは終了しても、復興へのプロセスには課題が残されています。仮設住宅から復興公営住宅への移行におけるコミュニティ活動支援や地域の再生支援、そして被災地における子ども、女性支援という観点で一人ひとりの声を大切にした活動支援を長期的な視点で行っていきます。



#### 社員の社会貢献活動

#### "良き市民"として、社員が自発的に活動できる環境づくりを

#### 「知ることから始めよう」プログラム

社会貢献の第一歩として社員が気軽に参加できる、ランチタイムを活用したプログラムを開催。社会課題について考えるワークショップやJCIの助成団体による講演会を実施しています。参加した社員が、社会課題を自分ごとと捉え、社会貢献活動に一歩踏み出すきっかけとなることをめざしています。



# Part Land Strands

#### 2 社会課題の解決に向けて

JCIでは、非営利団体(NPO等)に対して助成金を提供するだけでなく、社員が団体のプロジェクトに積極的に関わることで、より効果的かつ効率的に社会に対してインパクトを与えられるプロジェクト運営をめざして、問題の整理やアイデア出し等、団体に寄り添った伴走をしています。

#### 3 人とのつながりを育む、 継続的な支援活動を実施

一度きりの支援ではなく、継続的な支援こそが重要と考え、10年前より群馬県の児童養護施設や栃木県の福祉作業所を訪問。東日本大震災後は、東北の被災地を定期的に訪問するとともに、福祉作業所や被災地のNPOなどが提供する商品を買うことで支援をする「買うボランティア」を実施し、全国の社員が無理なく継続して支援できる体制を整えています。



#### 4 「目標は全社員の参加」ボランティア月間

毎年6月7月をボランティア月間と定め、全国各地にプログラムを設定。社員の社会貢献への初めの一歩を応援しています。また、家族や友人と一緒に参加できるプログラムの充実も図っています。2018年度は1年間に約134のプログラムを提供し、延べ4,700名の社員が参加しました。

#### 「もっとも素晴らしいと共感する活動をした チーム・個人を社員投票で決定」 ボランティア・オブ・ザ・イヤー賞

社員が積極的に取り組んだ社会貢献活動を表彰する「ボランティア・オブ・ザ・イヤー賞」を2016年に設立。評価体制を整え、活動のさらなる活発化をめざしています。2018年度は、北海道から九州まで全国15名の社員が、それぞれの地域の社員を巻き込んで22のボランティアプログラムを立ち上げ、220名の参加につなげたRegional Ambassadorチームが大賞を受賞しました。





#### 6 「できる人が、できるときに、できることを」 子ども服チャリティーバザー

「外出や時間に制約がある働くお母さんでもできる社会貢献をしたい」と考えた社員が「ワーママサポーターズ」を結成。2016年より子どもが着られなくなった服を社内で販売し、その売上金を寄付する「子ども服チャリティーバザー」を定期的に開催しています。2018年度は、2回の開催で20万円以上を売り上げ、NPO団体への寄付や、児童養護施設の子どもたちへのクリスマスプレゼントの購入資金に役立てました。

#### 災害支援への取り組み

J&J日本法人グループは、日本初の民間主導による緊急災害 アライアンス「SEMA」に初期メンバーとして加盟。2018年 に発生した西日本豪雨の被災地や北海道胆振東部地震の 被災地へ迅速に物資を提供しました。西日本豪雨災害では、 全国の社員から集まった寄付金に会社で同額マッチングを行 い、日本YMCA同盟を通じて被災地の子どもたちのこころのケ アに活かされました。さらに、東北をはじめとする被災地では、 有志社員が多様な支援活動を続けています。



#### 国際社会へ対する支援

1996年よりJ&J日本法人グループは特定非営利活動法人アドラ・ジャパンがネパールで展開する口唇口蓋裂医療チーム派遣事業を支援しています。JCIでも、年に1回書き損じはがきなどを回収し寄付をすることで、治療費に役立てています。また、2018年度には、アジアパシフィック社会貢献親善大使の金井悠介さんが海外教育支援ボランティアでカンボジアを訪問するのに合わせて文房具の寄付を募り、現地の子どもたちに100セットの文房具を届けました。





#### 自発的に行う社会貢献活動は社員の幸福度を高め、 企業や社会も幸せにします

#### エ学博士 前野 隆司さん

慶應義塾大学大学院

システム・デザイン・マネジメント研究科委員長・教授 ウェルビーイングリサーチセンター長

1984年東京工業大学卒業、1986年同大学修士課程修了。ハーバード大学訪問教授等を経て、現在、慶應義塾大学大学院システム・デザイン・マネジメント研究科教授。ウェルビーイングリサーチセンター長兼任。工学博士。専門は、システムデザイン・マネジメント学、ヒューマンマシンインタフェースデザイン、幸福学、幸福経営学など。

「幸福学」は、人が幸せになるためのこころのメカニズムを科学的に解明し、体系的に研究する学問です。お金があればあるほど幸せだと思うかもしれませんが、実は、金・物・社会的地位などの地位財により感じる幸せは長続きしません。一方、安心・健康・こころなどの非地位財による幸せは、長く続きます。そしてこの長期的に幸せを感じる要因を解析したところ、人が幸せになるためのカギはわずか四つの因子に集約され、「幸せの4因子」と名付けました。

#### 幸せの4因子

第一因子「やってみよう!」因子 (自己実現と成長)

第四因子 「あなたらしく!」因子 (独立とマイペース) 第二因子「ありがとう!」因子(つながりと感謝)

第三因子 「なんとかなる!」因子 (前向きと楽観)

> 前野 隆司 著 「幸せのメカニズム」より

企業にとって社員が幸せかどうかは、 今後より重要になってきます。幸福度 が高い人は、そうでない人より創造性 が3倍、生産性が1.3倍高く、欠勤率や 離職率が低い等の傾向が欧米での研 究で明らかになっているからです。幸せ な社員が多くいるほど組織は強くなり、 競争力のある企業となります。社員が 幸せではない企業は生き残れない時 代がやってきます。

J&J日本法人グループとはJCIの有志 リーダーと、子どもの貧困に企業がど う取り組めるかを考えるイベントで出 会ったのが最初のご縁です。J&J日本 法人グループの社会貢献活動に関す る組織運営やダイバーシティ&インク ルージョン(以下、D&I)に関する取り 組みを伺うと、「幸せの4因子」の要素 が多く含まれていますね。

幸せの四つの因子はそれぞれが深く 関わっていて、幸福度を高め合います。 お互いに感謝、信頼し、尊重し合う環 境で、自発的に行動することを許され た職場であれば、他人の目や失敗のリ スクを気にし過ぎないで、何事にも前 向きに挑戦できるようにもなり、「なんと かなる」因子も満たされます。J&Jで社 会貢献やD&Iの活動に関わっている社 員は幸せを感じている人が多いと思い ますよ。

社会貢献分野で言うと、人は生き残る ための個体維持本能が満たされると、 まわりを幸せにしようとする利他的な 集団維持本能が働きます。そうなると 社会が安定し、人類や地球環境など の存続に貢献します。自身の利己的な 面を打ち消して献身的に働き過ぎると、 第四因子はかえって低下してしまいま すが、より刺激的な快楽が得られる利 己的な個体維持本能が過ぎると、自分 の利益のために不正を犯すような人が 出てきます。それを防ぐにも、利己だけ ではなく利他の意識を持つことが大切 です。 「幸せの4因子」が満たされれば人は幸せになるわけですから、強い会社をつくるためにも、ガバナンスの観点からも、社員が職場で「幸せの4因子」を感じる仕組みや場をつくることで、幸福度が上がる環境をつくるといいと思います。例えば、自分のやりたいことや、自分の仕事が最終的にどのように社会の役に立っているのかを話し合う場を持つ等、できることはたくさんあると思います。ボランティアをみんなでやってみるのもいいですね。

個人としてできることもあります。家庭・ 職場以外の第三の場、例えば趣味の コミュニティやボランティアに参加する と幸福度が上がりますし、普段の考え 方や行動を利己ではなく、利他で考え られるようにするといいと思います。先 ほど自分の仕事がどのように社会の役 に立っているかを話し合う場を持つと いいと言いましたが、自分の仕事を、売 り上げを計算する生活のための仕事と 考えるのか、もしくは適切な売り上げ 計算と分析により、会社がより戦略的 に製品開発に投資ができ、その製品で 病気が治る人が増えると考えるのかに よって、その仕事に対するやりがいや、 幸福度は変わるでしょう。幸福度の高 い人はより長生きするとも言われてい ますよ。

「幸せの4因子」のメカニズムを使って たくさんの人が幸福になり、会社も社 会もよりよくなっていくといいなと思っ ています。

# できる人が、できるときに、 できることを楽しんでやる!



#### やればやるほど、 「好き」が増えます!

ボランティアのイベントやプロ ジェクトを一緒に立ち上げた仲 間が好きになるし、ボランティア を認めている会社のことも、自分 の仕事も、ボランティアでお手伝 いした方々も好きになります!

> メディカルカンパニー 法務部 吉田 明音





#### ジョンソニアンとして 社会に貢献できる 充実感と喜び

社会課題に関心を持ち、まわりを巻 き込んで活動することで社会に貢献 できるだけでなく、活動が社内外の 人脈形成につながり、他部署とも円 滑に仕事ができています。

メディカルカンパニー バイオセンス事業部 金井 悠介

#### 関わった人たちの笑顔が 見られる「癒やし」の場

普段接する機会がない人たちとの 交流により、誰とでもスムーズに話 ができるようになりました。JCIは、 笑顔や「ありがとう」の言葉を素直 に受け取れる場を提供してくれる 存在です。

> メディカルカンパニー 法務部 陣内 英慈







#### JCIでの活動は、 私の人生における財産

多くの方との出会いで視野が広がり、ここで 得た経験により自分の存在価値を認識し、さ らに高めていくことができています。一人ひと りがなりたい自分に向かって進む自信につな がっていると思います。

> ヤンセンファーマ株式会社 R&D QCM部 内田 菜穂子



#### JCIは、自分が誰かの役に 立っていると実感できる場所

JCIのプログラム企画に参加したことで、自分 の存在価値を改めて確認でき、まずは提案 してみよう!巻き込んでみよう!誰かに会いた い!と自ら行動に移せるようになりました。

> ヤンセンファーマ株式会社 MAF 寺島 麻衣





#### ボランティアは、 学び、楽しむもの

オフィス内の清掃から地域の清掃へ、仲間 とわいわい楽しく活動するうちに、社内外に ネットワークが広がり続け、全国の事業所で の一斉清掃を企画できるまでになりました。

ヤンセンファーマ株式会社 ヘマトロジー事業部

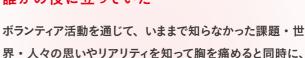


#### 多様な意見の理解と尊重が、 グローバル環境での業務にも役立つ

ボランティアを通じて社会の大きな問題、葛藤など を知ることができただけでなく、社内外の多くの人と つながりを持てたことで多様な意見を吸収し、本業 にもつながる自身の成長を実感しました。

ヤンセンファーマ株式会社 事業開発本部

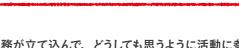
#### 楽しみ学びながら行動したら、 誰かの役に立っていた



自らの行動が誰かの役に立ったことに喜びを感じました。

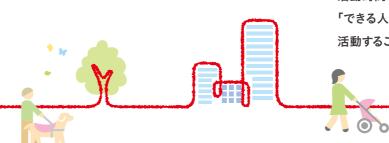
ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ One HR 高尾 千香子





仕事と両立するには、 継続して関与できる"幅"を見つけ、 仲間と助け合い

オーバーコミットしないこと



業務が立て込んで、どうしても思うように活動に参加でき ないときはあります。

やりたいこととできることの折り合いはとてもむずかしいの ですが、忙しいなかでもできることを見つけて、興味がある ことはやってみる。すると、気分転換になってフレッシュな 気持ちで日常の仕事に戻れたりします。

活動時間をつくるために業務の効率化に力が入ることも。 「できる人が、できるときに、できることを」のスタンスで 活動することが、楽しく活動を続ける秘訣です。





#### 社会課題の解決に奔走する

# 笑顔づくりの、 いちばん前で。







JAPAN COMMUNITY IMPACT [社会貢献委員会] (以下、JCI) では、

ヘルスケアの分野で社会問題の改善に長期的視点で取り組み活動している

非営利団体 (NPO等) を助成しています。

また、非営利団体(NPO等)と信頼関係を結び、プロジェクトがめざす成果を最良のかたちで実現できるように、 プロジェクトの実施をさまざまな側面からサポートしています。

ここでは、優先的支援領域として取り組んでいる「子どもへの支援」と「女性への支援」、

「東日本大震災を中心とした災害復興支援」のなかから、

2018年に行った3つのプロジェクトの活動をご紹介します。

# 災害看護の未来を担うリーダーな

あ

日を忘

び

#### TOMODACHI J&J 災害看護研修プログラム

#### 2015 - 2020

公益財団法人 米日カウンシル - ジャパン\*

『TOMODACHI J&J 災害看護研修プログラム』は、ジョンソン・エンド・ジョンソン(以下、J&J)が掲げる行動規範「我が信条(Our Credo)」の地域社会に対する責任の取り組みの一つとして支援する看護学生のリーダーシッププログラムです。

\*TOMODACHIイニシアチブを中核事業として、日米の人と人をつなぐ活動に参加・体験する機会を提供するプログラムの運営・助成を実施する公益財団法人です。

http://usjapantomodachi.org/ja/about-us/usjc-japan\_operations/

#### 未曽有の被害と混乱のなか 献身的な活動により救われた命

東日本大震災で巨大津波に襲われ、 壊滅的な被害を受けた東北地方の太 平洋沿岸部では、1万5,000人以 上の尊い命が犠牲となりました。 この未曾有の被害と混乱のな か、日本各地や海外から駆け付 けた医療関係者や救助隊の献 身的な活動により、多くの人が救 われました。また、米軍が自衛隊 と連携して緊急災害救助や復旧支援 を行った「トモダチ作戦」も、被災者救 援に大きく貢献しました。

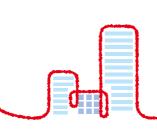
「TOMODACHIイニシアチブ」は、このと

きの協力と友情の精神を基盤に生まれた米日カウンシルと東京の米国大使館が主導する官民パートナーシップで日本国政府の支援も受けています。教育・文化交流・リーダーシッププログラム

#### 始まりは2011年、 すべては東日本大震災の 記憶と共に

を数多く実施し、世界で通用する技能 と国際的視点を備えた日米の次世代の リーダーの育成をめざしています。 http://usjapantomodachi.org/ja/







#### 自然災害の多い日本だからこそ 災害看護をけん引する 人材育成を

ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ (以下、J&J日本法人グループ) はプログラムを通じて人材育成をめざす TOMODACHIイニシアチブと協働し、日本のこれからの災害看護を担う次世代のリーダーを育てるため、看護学生の災害看護を含めた能力育成とリーダーシップ強化を図る教育支援を構想。2015年から3年間にわたる「TOMODACHI J&J災害看護研修プログラム」(以下、本プログラム)をスタートさせました。

東日本大震災では多くの医療機関が 被災し、もともと医療過疎地帯だった 東北地方沿岸部は大震災により状況 がさらに悪化し、被災住民の健康不安 が深刻化していました。このような地震 や台風などの自然災害が多い日本で は、地域の看護従事者のリーダーとし て災害看護をけん引する人材の育成が 求められています。

#### 試行錯誤で始まった初年度 3年間で研修内容も 少しずつ進化

本プログラムは、約7ヵ月にわたり3部構成で実施されます。「事前研修」では、東日本大震災の被害や災害看護に関する知識を主に学びます。「米国研修」では、2週間かけてニューヨーク、ワシントンD.C.などで最先端の災害医療を学びます。「事後研修」では、プログラムでの学びを基に参加者が個人アクティビティを企画・実施し地元へ学びを還元、そして最終報告会で7ヵ月間の学びを発表します。プログラム期間中は災害看護のプロフェッショナルがメンターとして加わり、参加者の学びをサ

ポートします。

2015年に手探りでスタートした本プログラムは、毎年、プログラムの趣旨に賛同してくださる方々や訪問先の協力を得て、参加者の特徴や資質に合わせて研修内容を調整してきました。2016年は、毎日、研修内容の学びを掘り下げ理解を深める時間を確保するとともに、本プログラムでの学びを地元に還元する企画を事後研修に追加。2017年には、事前研修にHUG(避難所運営ゲーム)を導入するなど、歴学だ

ム)を導入するなど、座学だけでなく、より実践的な研修を受けられるようにしました。2015年から2017年のフェーズ1では、1期生から3期生まで合計28名の卒業生が、本

プログラムでの学びや経験を活かして さまざまな現場で活躍しています。

#### 進化し続けるプログラムで 災害看護をより深く学ぶ

本プログラムは、2018年からフェーズ2 に突入しました。フェーズ2では、より実践的なシミュレーションを増やすなど、学校の授業では経験できない研修構成やリーダーシップ育成のための充実した内容に進化。米国研修の受け入れ先との信頼関係や日米関係者間のコ

ミュニケーションも強固になり、運営もスムーズになりました。

また、全国的に自然災害による被害が増えていることから、2019年は募集対象を東日本大震災被災地から全国に拡大。参加者の幅も広がり、フェーズ2が完了する2020年には本プログラムの卒業生は約60名になる予定です。

卒業したら終わりではないことも、本 プログラムの特長です。卒業生は、 翌年の参加者にスピーチやプレゼン

#### 最初の実施から3年、 互いに協力しながら磨き上げ、 進化したプログラム

テーション資料作成などについてレクチャーを行う等でプログラムに関わり、また、最終報告会などで自身の学びや卒業後の活動・看護職としての学びなどを次世代の参加者に伝える機会を持ちます。そしてフェーズ2からは卒業生が主体となる学びを還元するイベントを年1回実施します。卒業生は本プログラムでの体験が、学校や医療現場での取り組み姿勢につながっていると話し、多様な学びの機会を持ち続けています。本プログラムでは初年度から、主催者もメンターも参加者も"災害看護分野

プログラムのあゆみ 2017 事前研修や米国研 1年目 修を、より理論と実 2015 過密スケジュールも 践が学べる内容に 進化させた。参加者 精錬され、振り返り は震災時に被災地 災害看護に特化し の時間で理解を深 に在住していた看護 めることができた。 た海外研修の前例 学生に拡大。 参加者の対象を宮 がない状態で、試行 錯誤のスタート。 城、岩手、福島に拡大。 参加者は宮城県内 のみを対象に募集。

の発展と向上"という同じ目的意識を 持って共に学び、共に考え、切磋琢磨 しながら成長してきました。この4年間 の蓄積は、プログラム自体の進化にも つながっています。

フェーズ2完了まであと2年。

「TOMODACHI J&J 災害看護研修プログラム」は、これからも災害看護をより深く学べる研修を提供できるよう進化を続け、日本の災害看護のさらなる発展をめざします。



ラトガース大学看護学部でのシミュレーション

学生が大きく成長する瞬間に 関われたことは貴重な経験であり、 私自身の成長にもつながりました

- メンター兼アドバイザー 小松 恵さん

護師として9.11アメリカ同時多発テロと東日本大震災という日米の大きな災害を両方経験した自分だからこそ貢献できるのではないかと思い、初年度のメンターに応募しました。フェーズ1、フェーズ2を通じて、メンター兼アドバイザーとして本プログラムに参加しています。

フェーズ1は、本プログラムでどのような学びの機会が必要なのかを日米両国のスタッフと検討しました。学びを個々人が理解してから次に進めるように、大学生から看護学生まで多様な学生のこれまでの知識や経験、被災体験の有無なども考慮しながら、よりよいプログラムとは何かを考え、試行錯誤してきました。

2週間の米国研修では、慣れない環境 下での初めての学びや体験が続き、多 くの学生が自身の許容量を超えるときがあります。自分の弱い部分やこころに封印してきた内面的なことが表出し、それに向き合わざるを得なくなります。そのとき、学生は人間的に大きく成長します。学生たちが学びを自分のものにして成長する瞬間に関われたことは貴重な経験でしたし、学生との接し方や教え方など、プログラムのなかで気づき反省したことも多く、私自身の成長にもつながりました。

本プログラム参加後は、自分に自信がなく、日本の同調圧力に慣れていた学生もリーダーの資質の一部である、人に答えを求めるのではなく、自分で深く考えるようになります。さらに、積極的に意見を言えるようになり、プレゼンテーション能力も高まります。参加した学生には、本プログラムを最後までや



メンター兼アドバイザー 小松 恵さん 岩手医科大学 看護学部 共通基盤看護学講座 特任講師

り遂げた経験が自信となり、看護職に ついた後も課せられた仕事に責任を持 ち、自分の目標に向けて行動できる人 になってくれると期待しています。 J&J日本法人グループの皆さんには、 本プログラムの企画・実施へのアドバイ スと共に、プログラムに伴走いただき、 本当に感謝しています。また、最終報告 会に参加された社員の方との交流も参 加者の喜びになっています。卒業生は 本プログラムでの経験を活かして、い つか必ず、所属する組織のなかでリー ダーとして活躍する存在になると思い ますので、これからも温かく見守ってい ただければと思います。









プログラム2期生 石川 理那さん 東北福祉大学 健康科学科保健看護学科卒業 都内大学病院手術室に勤務

米国研修で看護の可能性を再認識。 どのような文化・背景の患者様にも 対応できる看護師になるのが目標です

ー プログラム2期生 石川 理那さん

★ は中学校の卒業式の日に、宮城県塩釜市で被災しました。国内外の医療チームの支援にとても励まされ、自分も災害などで困っている人をサポートできる看護師になりたいと思うようになりました。その後、大学3年のときに、災害看護を国際的な視点

で学べるこのプログラム を知り、2期生として参加 しました。

本プログラムでいちばん 印象深かったのは、米国 研修です。9.11アメリカ 同時多発テロの被災者 の方たちと被災体験を 共有する時間があり、災 害の種類は違えど、何年 たってもこころの傷が癒 えないのは同じだとわか り、メンタルケアの必要 性を強く感じました。ま た、米国で災害や非常 時に向けた自助の備えを 大事にしていることも学 び、帰国後のアクティビ ティでは、東北の留学生 などを対象に非常用持ち 出し袋のワークショップ を実施しました。プログ ラムで身に付けた災害看

護・国際看護の視点か

ら、さまざまな生活背景を持つ人々が 集まる避難所での感染症予防の方法 などについても説明しました。

災害看護や国際看護には以前から興味がありましたが、米国研修では、看護の仕事に誇りと情熱を持って働く看護師の姿が輝いて見え、自分も誇りと情熱を持って働ける看護師になりたいと思いました。また、看護師には病室だけでなく、災害現場や救助活動など多くの活躍の場があることを実感しました。看護の力の可能性を再認識し、災害看護や国際看護ができる看護師をめざしたいという思いが、確固たるものになりました。

日本とアメリカの医療・看護にはそれぞれよい部分があると思うので、これから本プログラムに参加する人は、米国研修で最先端の医療を学ぶだけでなく、日本の医療や看護のよさもアメリカに伝えていってもらえればと思います。現在、都内大学病院の手術室に勤務していますが、手術を受ける患者さんは年代も性別も国籍もさまざまなので、アメリカで学んだ多様性に配慮した看護を活かして、多様な背景を持つ患者さんに対応できる看護師になるのが目標です。



チルドレンズ・ナショナルでの患者移送訓練

#### 赤ちゃん、生みの親、育ての親をつなぎ

#### 小さな尊い命を育む新しい家族のかたち







# 2

#### 認定NPO法人 フローレンス

2017 - 2019

「養親への研修プログラム構築」 およびトレーナー育成、 特別養子縁組の普及啓発 この世に生を受けた子どもが生涯にわたり、温かな家庭でたくさんの愛情に包まれて育つように。認定NPO法人フローレンスの赤ちゃん縁組事業では、特別養子縁組を支援するため、養親研修プログラムの構築と実施を行っています。



#### 赤ちゃんと育ての親を結び 新しい家族の笑顔をつくる

2週間に1人。ここ日本において、これだけの数の赤ちゃんが、生まれてまもなく実親による遺棄や虐待により命を落としています。望まない妊娠や貧困、母親の社会的孤立などが重なり、かけがえのない命が奪われてしまう状況をどうにかして変えられないか――そんな強い思いから生まれたのが、認定NPO法人フローレンスの「赤ちゃん縁組」プロジェクトです。

「フローレンスでは、2005年より、病児 保育や待機児童などの子育て支援に 関するさまざまな社会問題解決に取り 組んできました。昨今、赤ちゃんの虐待 死事件が数多く取りざたされるなか、 その解決の希望として2016年に特別 養子縁組を支援する赤ちゃん縁組プロ ジェクトをスタートさせました。







#### 子どもが幸せになるためには 赤ちゃんを迎える養親側にも十分な研修や学びが不可欠









藤田 順子さん 認定NPO法人 フローレンス 赤ちゃん縁組事業部 事業推進担当

特別養子縁組とは、何らかの事情で生みの親(実親)が育てることができないお子さんを、育ての親(養親)に託す公的制度。子どもと育ての親は家庭裁判所の審判によって、戸籍上も実の親子になることができます。本事業では、予期せぬ妊娠をして悩んでいる妊婦さんやそのご家族の相談にのる活動と、お子さんを望む夫婦に向けた養親研修を通じて、赤ちゃんにとって最適な受け入れ家庭をマッチングし、委託へとつなげています」(藤田順子さん)

#### 子どもたちが温かな家庭で 健やかなこころを育める受け皿を

日本では現在、さまざまな事情により 親元で暮らせない子どもが4万7,000 人以上いるといわれています。その80% は児童養護施設等で暮らしており、里 親制度や養子縁組といった公的制度 を利用して家庭で暮らせる子どもはわずか12%というのが現状です。

「日本の特別養子縁組の成立数は、諸 外国に比べて圧倒的に少ないです。子 どもたちがなるべく家庭で、そして特定 の大人の愛情のもとで、健やかなここ ろを育んでいけるよう、家庭養育の機 会を広げたいという思いで、同事業を 推進しています」

とはいえ、子どもの受け入れを望む養 親候補の夫婦がすぐに赤ちゃんを迎え られるというわけではありません。

「特別養子縁組は、"子どものための福祉"という理念のもとに生まれた制度です。託された子どもが本当に幸せになるためには、子どもの背景や受け入れ先となる夫婦の特性を踏まえたマッチングが最も重要。そして、養親となるご夫婦には、子どもを迎え入れる準備として、十分なトレーニングを受けていただくことが必要です。養親研修では、特

別養子縁組制度への正しい理解から始まり、赤ちゃんを養育するためのこころの準備、医療機関や保育園での育児訓練等、数十時間の講義やワークショップを通して"親"になるための心構えと知識を身に付けていただいています。赤ちゃんを本当の自分の子どもとして、家族として愛情を注いで育てていける養親さんを増やすためにも、充実した養親研修プログラムは不可欠だと考えています」

#### よりよい親子の マッチングをめざして

J&J日本法人グループは、赤ちゃんの 虐待死を防ぐとともに、より多くの子ど もたちに家庭内養育の場を提供したい というフローレンスの理念に強く共感 し、特別養子縁組を望む夫婦に向けて よりよい「学びの場と機会」を提供す るべく、2017年度より養親候補のための研修プログラムの構築と研修を行う人材育成をバックアップしてきました。「サポートいただいているプロジェクトのなかでも、特に入門研修の一部をオンライン化できたことは、非常に大きな成果を上げています。それまでは、地方にお住まいの方が都心で行われる研修場所へ赴くための

経済的、時間的負担が大きく、また地域による特別養子 縁組に関する情報格差もありました。 研修のオンライン視聴を可能にすること

で、特別養子縁組に関心を寄せる全国 のご夫婦に、特別養子縁組に対する正 しい理解と検討に向けての第一歩とな る機会を提供することが可能になった のです」 幾多の困難を乗り越えた先に 始まる新しい家族の物語 赤ちゃん縁組プロジェクトがスタートし

示ちゃん縁組ノロシェクトかスタートして3年。この間、13人の赤ちゃんを新しい家族のもとに送り出してきました。その一つひとつに、忘れられない"家族の物語"があります。

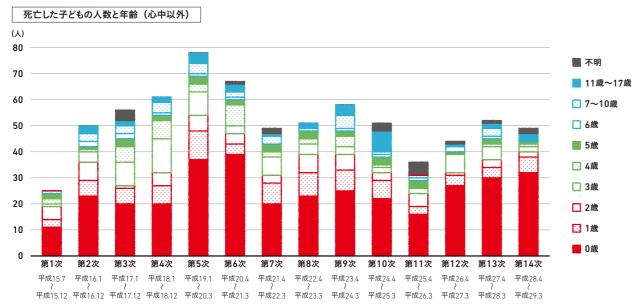
#### 養親研修プログラムの実施と オンライン化研修により 特別養子縁組の認知度も拡大

てきた母親から、断腸の思いで赤ちゃんを託されたケースをこれまで複数見てきました。予期せぬ妊娠とは、決して女性だけに非があるわけではないのです。また、特別養子縁組は、『子どもの将来の幸せを踏まえたうえで、どうしても手元で育てることがむずかしい』と実親が決断した場合の最後の手段だと考えています。赤ちゃん縁組へ安易に導くのではなく、当人の自己決定を何よりも大切にしていただきながら、その人自身が本当に選択したい未来を選び取ってもらえるよう、適切なサポートをしていくことが私たちの使命です」

「例えば、夫のDVや性的虐待から逃れ

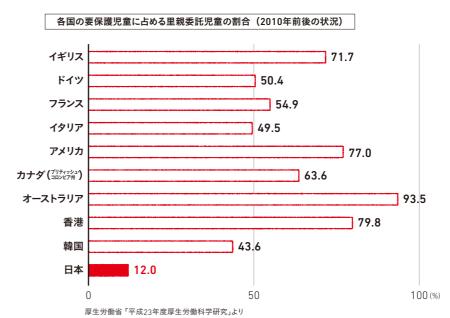
一方、養親側には、長年の不妊治療の 末に特別養子縁組という選択肢を選 び、子どもを迎え入れた人たちもいま す。彼らは口を揃えてこう言うそうです。 「もはや、この子がいない人生など考 えられない」と。

#### 増える虐待死、被害の半数は赤ちゃん



厚生労働省 2018年8月 子ども虐待による死亡事例等の検証結果について「社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会 第14次報告」より引用

#### 9割の子どもが施設で育っている現状



24 25

#### 血縁だけではない、

#### 新しい家族や幸せのかたちを応援していきたい



「皆さん、絵に描いた以上の幸せな家 庭を築いていらっしゃいます。不思議 なことなのですが、その家の子として赤 ちゃんが育っていくなかで、育てのお父 さん、お母さんに顔も似てくるんですよ ね。経緯を知らない人から『パパにそっ くりですね』などと、よく言われるそうで す。また、最初は養子縁組に大反対し ていたおじいちゃん、おばあちゃんがメ ロメロで、大変な孫フィーバーになって いるのだとか。赤ちゃんが持つ求心力 に、大人がこころを動かされるのでしょ う。まだまだ、日本社会の伝統として血 縁に重きを置く傾向は強いですが、赤 ちゃん縁組を通じて、これまでにはな かった新しい家族のかたち、幸せのか

たちをつむぎ、それを応援していきたい

です」

#### 子どものためにあるべき福祉 赤ちゃん縁組の未来

より多くの子どもたちが、特別養子 縁組の恩恵を享受できるようにとの 観点から関係法令の見直しが行われ、 2016年の児童福祉法改正、特別養子 縁組あっせん法成立に続き、2017年 には厚生労働省により「新しい社会的 養育ビジョン」が発表されました。社会 的にも、特別養子縁組が子どものため に必要な福祉であることが認知されは じめています。

「赤ちゃん縁組の活動基盤をしっかり 固め、社会に広げていくとともに、たく さんの子どもたちに愛情あふれる家庭 で育つ機会を開きたいと思っています。 そのために、養育論や養育技術、発達 心理学など、幅広くかつ踏み込んだ内

容の養親研修を展開しています。近い 未来、赤ちゃん縁組が子どもにとってあ たりまえのセーフティネットとなるよう、 これまで以上に力強く働きかけていき たいです」

この養親研修プログラムによって、日本 各地の子どもを望む夫婦に十分な養 親研修を提供できるようになり、新し い家族のかたちとして特別養子縁組を 選択できる可能性が大きく広がりまし た。特別養子縁組という制度が認知さ れていくことで、家庭内養育の必要が ある子どもたちの受け皿は少しずつ増 えています。

赤ちゃんも、生みの親も、育ての親も、 みんなが幸せになれる縁組をめざし、こ れからもフローレンスの赤ちゃん縁組 事業は取り組みを進めていきます。



# に 置 か た子どもを守るた

垣根を超えた連携で見守

4)

とサ

ポ

困難

な

環境



#### NPO法人 人身取引被害者サポートセンター ライトハウス

#### 2016 - 2018

子どもを性の商品化から守るコミュニティーリーダー 養成を目的としたセミナーで学び、 支援者がつながる場を提供

日本でも、性暴力をはじめ、子どもの性を商品化す る人身取引の被害を受け、傷つけられている子ども たちがいます。この問題をより多くの人に認知しても らい、被害に苦しむ子どもへの救済支援の輪を広げ る目的で立ち上がったのが「子どもを性の商品化か ら守るためのセミナー」です。

#### 現代の奴隷制、人身取引から 子どもたちを守るために

人身取引、この言葉を聞いてどんなイ メージを持ちますか? 人身取引とは、 発展途上国における危険な労働や組 織的な売春、臓器摘出といったものだ けではありません。ここ日本でも、強制 労働、性的搾取などの深刻な人身取引 の問題が発生しています。

国内におけるこの問題に目を向け、人 身取引の根絶と被害者救済に向けて 活動しているのが、NPO法人 人身取引 被害者サポートセンター ライトハウス です。

「人身取引には性 的搾取・労働搾 取・臓器の売買な どがあります。"現 代の奴隷制"とも

いわれる許されざる人権侵害です。こ のうち、我々ライトハウスが主に扱って いる性的搾取とは、暴力、脅迫、誘拐、 詐欺などの手段を用いて被害者を支配 下に置いたうえで、加害者が利益を搾 取することをいいます。売春強要、児童

ポルノ、児童買春などだけでなく、ここ 数年、顕著になっているのがアダルトビ デオへの出演強要や若年層の自画撮り 被害です。成人の女性ばかりでなく、男 性や子どもたちまでもが被害に遭って います」(坂本新さん)

#### 普通の子どもが突然被害者に。 仕掛けられた巧妙な罠

大人からすれば「なぜ、そんな被害に遭 うのか…?」と思いがちですが、性的搾 取に至るまでのプロセスは実に巧妙で、 ごく普通の子どもたちが些細なきっかけ

成人の女性だけでなく、

男性や子どもたちも

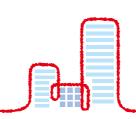
性的搾取の被害者に

で被害に巻き 込まれる…そん な危険をはらん

「アダルトビデ オ出演強要の

でいます。

一例としては、まず街でモデルにならな いか、アイドルにならないかなどと若者 たちを言葉巧みに誘います。誘導され たAVプロダクションで、大人たちに囲 まれて執拗に説得され、本人にノーと 言わせない状況下で契約書にサインさ





## 甘い言葉で近づく大人により 断れない状況に追い込まれ

坂本 新さん NPO法人 人身取引被害者 サポートセンター ライトハウス 事務局長

せる。そして、契約をキャンセルすると 莫大な違約金がかかるぞと脅して、出 演を強要するのです。一方、自画撮り 被害に多いのは、SNSを入り口にした もの。最初は、親身に悩み相談にのってくれるやさしい人間を装い、時間をかけて子どものこころに付け込み、少しず つ下着姿や裸の写真などを要求する。 要求はだんだんエスカレートし、言うことを聞かなければネット上で写真をば

被害に巻き込まれていく

#### 被害者相談や救済支援に加え 被害を未然に防ぐ取り組みも実施

らまくなどと脅迫します」

性的搾取からの救済、その入り口となるのが、電話、メール、SNSによる相談窓口です。年間250件以上にものぼる被害者の悲痛な声にライトハウスの支援員が丁寧に耳を傾け、緊急性が高い場合は全国各地に駆け付けます。また、昨年10月からは東京都の助成を受け、都内繁華街での夜回り活動や相談窓

ロカードの配布、SNS等でのアウトリー チなども行っています。

「加害者が、被害者自身やその親族を装って連絡してくる場合もあるため、直接会って本人であるかどうかを確認します。また、夜の繁華街にいる子どもたちのなかには、ネットを介して被害に遭う子どもや、親の育児放棄や性的虐待などで家に居場所がなく、その日寝る場所を確保するために援助交際などの性産業に取り込まれる子どももいます。性産業が、行き場のない子どもたちの歪んだセーフティーネットになってしまっているのです」

救済支援の方法としては、例えばアダルトビデオの出演強要であれば、契約破棄、商品の販売停止や回収、ウェブサイトの情報削除などに尽力したうえで、本人が望めば警察への被害届の提出や刑事告発なども行います。とはいえ、流出した画像も含め、被害者の訴えを100%解決することはむずかしいのが現状です。



#### 連携支援の実現に向けたセミナーを J&J日本法人グループの 助成のもとスタート

女性相談センターや児童相談所など、 公的な支援組織は存在するものの、各 組織の相談対応範囲からこぼれ落ちて しまう被害者が多いほか、たとえ救済 することができても、さまざまな理由に より経済的自立が困難で、再び性産業 などに戻ってしまうといったケースも少 なくありません。

「救済はもちろんのこと、被害者のその 後の生活も含めた自立支援対策の必 要性を強く感じています。また、被害者 の自己責任を問うばかりで、具体的な 問題解決策や加害抑止になかなか目 が向かない社会の風潮も大きな課題 でした」 ライトハウスでは人身取引被害に対す る世論の理解を深め、一人でも多くの 子どもたちを救いたいという思いから、 2013年から児童福祉関連業務に従事 する人を対象にした「子ども支援セミ ナー」を東京で開催。2016年度から はJ&J日本法人グループの助成を受け て、児童福祉・医療・教育など子ど もに関わるさまざまな分野の専門家を 講師に招き、被害の現状、予防、支援 について学ぶとともに、参加者同士の つながりを深めることを目的とした「子 どもを性の商品化から守るためのセミ ナー」を東京と大阪で開催しています。 警察における被害児童の中長期的支 援方法や学校における性教育のあり方 など、多様なテーマの講演が好評を得 ており、助成開始以来、本セミナーお よびライトハウスの認知度は年々高ま りつつあります。

「性暴力被害に遭う子どもは、自身に起きている現実が認識できず、助けを求める力が備わっていないこともあります。また、人身取引に対する認識や具体的な対策、介入支援の方法が確立されていないため、児童福祉に携わる支援者も子どものサインを見過ごしてしまったり、被害を認知した場合もどのように支援したらよいのか手探り状態のことが多いのです。セミナーを開催することによって、子どもたちを守るための支援のあり方を多くの関係者に周知させ、支援団体の横のつながりを強化することにも貢献できました」

セミナーを通して、保護シェルター運

都内繁華街での夜回り活動 営団体などの民間支援団体だけでな く、児童養護施設など自治体福祉関 係者や警察関係者の参加も増え、この 3年間で官民の壁を超えたネットワークが構築されつつあります。具体的な 内容はお伝えでき ませんが、横断的

な支援体制が実現したことで、救済に成功した事例も出てきています。

えてほしいと思います。法的罰則などの アプローチはもちろん重要ですが、最 も大事なことは私たち大人の意識改 革。未来ある子どもたちのために、強い 使命感を持ってこの地道な草の根活

風俗や援助交際などの性産業が 行き場のない子どもたちの 歪んだ受け皿になっている

#### 人身取引被害を根絶するために 私たち大人が今できること

「まず、未成年の人身取引というものが、現代の日本で、そして今この瞬間にも起きているという事実を知ってもらいたい。この問題は、買う大人がいる限りはゼロにはなりません。風俗やJKビジネスなどを利用する大人は、自分の行為の先にあるのは何なのかを自らに問うてほしい。対価を払っているから、ビジネスとして成立しているからいいのではなく、その行動が、性暴力にさらされ、対価もなく搾取されている子どもたちの問題と地続きになっていることを考

#### 動を続けていきます」

J&J日本法人グループが助成支援を継続してきた「子どもを性の商品化から守るためのセミナー」は、これまで目が向きにくかった国内における未成年の人身取引という問題を喚起し、支援体制確立のうえでも重要な役目を担ってきました。また、このセミナーを入り口に、国会議員をはじめ、内閣府や警察庁などの関係各省庁との意見交換や、各支援団体間の協力体制が構築されており、日本での人身取引撲滅に向けた大きな推進力となっています。

## 目的

#### 下記含む搾取:

- ・売春
- ・性的搾取
- 強制労働
- ・奴隷または類似の状態
- ・臓器摘出
- ・その他の形態の搾取

#### 手 段

- ・脅迫または暴力
- ・抑圧
- ・誘拐
- 詐欺
- ・欺瞞
- ・力または脆弱性の濫用
- ・金銭または利益の供与

#### ・採用

• 運送

行 為

- ・位相
- 隠す
- ・人の収受

#### ➡ 人身取引

参照:UNODCホームページ(https://www.unodc.org/unodc/en/human-trafficking/what-is-human-trafficking.html#WhatisHumanTrafficking) 日本政府による日本語訳は警察庁ホームページ (https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/hoan/jinshintorihiki/index.html)









#### 多様な支援活動

キッザニア東京・病院パビリオン出展

#### 子どもたちに命の大切さを伝えるリアルな医療体験

ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ(以 下、J&J日本法人グループ)では、東京・豊洲にある 「キッザニア東京」に病院パビリオンを出展していま す。パビリオンでは、実際に医師や看護師や薬剤師、 救急救命士として、手術や赤ちゃんのお世話、処方箋 に合わせた薬の準備、救急活動等を体験。医療とい う重要な仕事を幼い頃に体験してもらうことで、命の 大切さ・命の重みを伝えるとともに、自分の身体や健 康への意識向上を図っています。また、こうした仕事 の意義や役割を知ることで、子どもたちが将来を考え る際の選択肢となることを期待しています。

#### 体験できるお仕事

医師: 肺がん治療のための胸腔鏡下手術、お

よび白内障治療のための眼科手術をし

ます。

看護師: 新生児室で沐浴やマッサージなど赤

ちゃんのお世話をします。

薬の準備や正しい薬の飲み方を伝える 薬剤師:

服薬指導の研修を行います。

救急救命士: 救急車に乗って出動し、患者さんの応

急処置を行います。



ト:肺がんの治療手術体験 / 左下:救急救命士体験 / 右下:新生児の沐浴体験

#### ? キッザニア東京とは

現実社会の約2/3 スケールのサイズでつくられた「こどもが主役の街」です。日常の 生活で目にするお店や乗り物がいっぱい。子どもたちはここでさまざまな仕事にチャレ ンジし、楽しみながら社会の仕組みを学びます。実在の企業がスポンサーとなって出展 しているパビリオンは約60種類。ここでのリアルな職業・社会体験を通して、子どもた ちはこれからの未来を生き抜くうえで必要な力を育みます。

#### キッザニア東京ご招待企画

「Smile Smile Project」× JAPAN COMMUNITY IMAPCT [社会貢献委員会] (JCI) 小児がんの子どもたちに安心して「嬉しい」「楽しい」ひと時を

JCIは、特定非営利活動法人ジャパンハートの「キッザニア東京ご招待企画」 を支援しています。2018年は3~15歳の小児がん治療中・治療後1年以内 の6名の子どもたちをご招待しました。当日は」&」日本法人グループの社員 ボランティア10名が手づくりのウェルカムボードでお出迎え。それぞれのご 家族に社員が付き添い、普段はなかなか外に出ることのできない子どもたち に、素敵な思い出を提供することができました。

■開催日時 2018年11月8日 (木)

■対象者 3~15歳の小児がん治療中・

治療後1年以内の子どもたち6名

※参加の際には、医療従事者・保護者の方にご同伴いただきました。

# ブラック・ジャック セミナーの開催

#### 医療の道へと続く、はじめの一歩を後押し



上:超音波凝固切開装置を使って鶏肉の切開/下:皮膚 縫合体験

一人でも多くの子どもたちに医療への関心を高めてもらい、将来の医療従事者を 増やしていきたい。そんな思いから、2005年7月、子ども向けの手術体験セミナー 「キッズセミナー」を立ち上げました。その後、株式会社手塚プロダクションの協力 を得て、「ブラック・ジャックセミナー」として名称を改め、医療・教育関係者の支 援のもと、現在まで約300回を超える開催を実現しています。セミナーの開催は、全 国各地で年間68回にもおよび、これまでに1万2,000名を超える子どもたちが参加 しました。セミナーを体験した子どもたちのなかには、実際に医学部に進学し、医師 をめざしているという人も少なくありません。より多くの子どもたちが夢と希望をもっ て医療従事者をめざし、将来の日本の医療に貢献してくれることを願っています。

#### 夢を育むリアルな医療体験

ブラック・ジャック セミナーでは、実際に病院で使われている機器を用いて、皮膚 縫合や心臓力テーテル手術など、4~6種類の実技を体験します。体験の終了後、 修了式にて認定証が一人ひとりに授与されます。

※本セミナーは、手塚治虫氏が描いたキャラクター「ブラック・ジャック」が無免許であることや、法外な 報酬を要求する点について賛同するものではなく、天才的な外科手術の腕前を身に付け、維持し続けるとい う医療に対するひたむきな姿勢や、常に「医者の仕事とは何か」、「生命の尊さとは何か」、「お金より大事 なものは何か」を問う姿勢に共感するものです。

#### "Rikejo" Initiative /女子中高生のアウトリーチ 🛶

#### 真の男女平等参画をめざして 理系志望の女子「リケジョ」を支援

J&Jでは、世界中の理系分野におけるダイバーシティーを推進し、女性リー ダーの能力開発を加速させるため、STEM2D (ステム・トゥー・ディー:科学、 技術、工学、数学、製造、デザイン)プログラムを実施しています。その一環とし てJ&J日本法人グループは2016年に東京大学と連携し、「"Rikejo" Initiative」 と「女子中高生アウトリーチ」の二つのプログラムを立ち上げました。

「"Rikejo" Initiative」では、理系の5学部(理学部、工学部、医学部、薬学 部、農学部)から選抜された女子学生に対し、女性トップリーダーとの交流や、 最先端の研究施設視察の機会を設定。「女子中高生アウトリーチ」では、女 子中高生に対して東京大学の理系学部の魅力や、大学卒業後の理系キャリア の選択肢とやりがいについて情報を提供するなど、理系への進路選択におけ る支援をしています。また、「ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュー ト(東京サイエンスセンター)を特別開放し、「女子中高生サイエンスツアー」 を開催。本格的な模擬手術を体験できる機会を提供しています。



上:サイエンスツアーでの腹腔鏡手術体験/下:サイエンスツアー での整形外科手術体験

J&Jの無料モバイル・アプリ「Donate a Photo」。

#### 撮った写真をシェアするだけ スマホで気軽に社会貢献

#### Donate a Photo

#### Johnson Johnson

「Donate a Photo」は、アプリから写真を投稿すると、 写真1枚につき1ドルをJ&Jが投稿者の代わりに寄付を する無料のモバイル・アプリです。寄付は、病気の子ども やその家族の支援、被災者への食糧支援など、さまざま な支援プログラムに役立てられます。世界中の人々がス マホを通じてつながり、思いを共有できる新しい社会貢 献のカタチです。

#### スマホユーザーを巻き込んで、 世界で、日本で

Donate a Photoは、2013 年に米国で導入され、日本で の運用開始は2016年から。

これまでに世界中で約20万人が参加、430万枚以上の 写真が投稿され223ものプログラムを支援。

日本でも25万枚以上の写真が投稿され、20のプログラ ムを支援しています。

Choose

サポートしたいプログ

ラムを選びます。

#### プログラムのカテゴリー

女性と子どもの健康	健全な家庭	環境保全	保健医療
緊急支援	世界的な疾患の問題	必要不可欠 な手術	教育と 機会均等

#### 2018年に支援したプログラム

- \* 小中学校でのLGBT教育で使用するAlly Teacher's Tool Kit教材を提供
- ★ 外国にルーツを持つ低所得者世帯の子どもへの日本語教室をサポート
- \* 難病の子どもとその家族の思い出づくり「Wish Vacation」プログラムを サポート
- \* 生活困窮者家族や被災地域の方々への食糧支援
- \* 西日本豪雨によって甚大な被害を受けた地域の復旧支援
- \* ハリケーン・ハービーの被災者支援
- \* アジア・アフリカの貧しい学校の子どもたちの視力検査
- \* 口唇口蓋裂の子どもに安全な手術を提供する活動を支援
- \* 貧困地帯における新生児の生存率向上のための活動を支援

Upload & Share

写真をアップしてシェア

します。

大切な命に寄り添い、

献身を捧げてこられた4名の方々が受賞

ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループと

あるいは組織のリーダーを称え、表彰するものです。

2004年の第1回から数え、2018年は14回目を迎えました。

公益社団法人日本看護協会によって創設されたヘルシー・ソサエティ賞。

人々の健康、地域の保健、生活の質(QOL)の向上に多大な貢献をした個人、

幸せに過ごせるよう長年にわたり献身してこられた4名の方々が受賞されました。

私たちはこの賞を通じて、こうした有意義な活動のより広い普及を願っています。

この賞は、学術・教育、医療、ボランティア・市民活動などを通して、

第14回ヘルシー・ソサエティ賞においては、大切な命を慈しみ、



大澤 眞木子 東京女子医科大学 名誉教授

小児神経医療、てんかん医療の第一人者であり、日本の 医学教育カリキュラムの礎となった「チュートリアル教育」 の導入に尽力。女性初の日本小児神経学会および日本て んかん学会の理事長に就任。女性医師への支援など精力 的に取り組まれています。

#### ボランティア部門



山元 香代子 認定NPO法人 ザンビアの辺地医療を支援する会 (ORMZ) 副理事長

JICAの専門家としてザンビア滞在中にへき地医療活動の 必要性を強く感じ、2011年より巡回診療を開始。地域の 協力者と共に2016年12月までに診察した患者数は2万 1.000名を超え、現在も1年のうち半年はザンビアで医療 活動、半年は熊本で内科医として勤務されています。

#### ヘルシー・ソサエティ賞は、

- \* より健やかな社会を築くための個人の 素晴らしい努力を顕彰する
- \* 国内外における、社会全体または特定 のグループへの支援に対する功績を称
- \* 慈善行為や寛大な精神、助けを必要と する人たちへの配慮を奨励する
- \* 他者への思いやり、人々のために奉仕 するという日本のよき伝統を奨励する
- \* これまで功績が広く認識されてこなかっ た個人、及び既に高い評価を受けてい る個人を対象とする

#### 使い方は簡単!

#### Download

アプリをダウンロード します。





この写真は、手術によって子どもが笑顔

を取り戻すサポートをします

mon-Johnson Donate a Photo

例えば

こんな



Take a Photo

1枚選択します。

アプリで写真を撮る

か、シェアする写真を





#### Donate



J&Jが、あなたの代わり にあなたがサポートした いプログラムに1ドルを 寄付します。

#### 医療従事者・医療介護部門



TOPICS

The 14th Healthy Society Awards

第14回 ヘルシー・ソサエティ賞

蓮田 太二 医療法人聖粒会 慈恵病院 理事長・院長

常に子どもの幸せのために何ができるかを考え、2006年 「こうのとりのゆりかご (俗称:赤ちゃんポスト)」の設置を 提唱。小・中・高校生を対象とした性教育の出張講義「い のちの講演会」や生命尊重教育を目的としたアニメーショ ン映画製作の資金集め、母子訪問、子育て支援など精力 的な活動を続けられています。

#### パイオニア部門



和田 行男 株式会社 大起エンゼルヘルプ 取締役

誰もが最後まで人生の主役であるために、本人の主体的 な行動を支援する認知症ケアの新たなアプローチに挑戦。 「注文をまちがえる料理店」など社会とつながるユニーク な取り組みを通じて、認知症の人の生活の質、日常生活 行動の向上に貢献し続けられています。

(敬称略)

「地域社会に貢献する」 という責任感と 情熱を胸に

> クリス・フウリガン ヤンセンファーマ株式会社 代表取締役計長 JAPAN COMMUNITY IMPACT チェアマン

ジョンソン・エンド・ジョンソンにおけるすべての活動は、私たちが生活し、働いている地域社会に対する責任も含め、「我が信条(Our Credo)」という企業理念に基づいています。

2018年は、延べ4,700人にのぼる社員が、日本の人々にとってより健康で公平な未来を築くため、さまざまな団体との協働のもと社会 貢献活動に取り組みました。

ヤンセンファーマ株式会社では、患者さんにとって革新的な製品を開発・提供するうえではもちろんのこと、地域社会に対する貢献活 動においても多くのステークホルダーとの協働を推進しています。2040年問題に象徴されるように、少子高齢化をはじめとする課題を 抱える日本にとって、こうした分野における協働はますます重要になっています。

昨年は、多くの団体と恊働しながら、高齢者や難病の子どもたちを支援するプロジェクトなどの活動に取り組んできました。「地域社会 に貢献する」という責任感と情熱を持って取り組む社員の皆さんの活動には私も学ぶところが多く、本レポートがさらなる積極的な貢 献活動のご参考となれば幸いです。

#### カンパニーを超えて、 積極的な社会との つながりを

2018年はメディカル カンパニーを 中心に展開していた口唇口蓋裂ミッ ションのサポートを、セクターを超え 全社的に展開した最初の年となりま した。カンパニーを越えて活動内容 や意義の認知度が高まってきていま す。個人的にも、社会貢献活動に取 り組むことで、さまざまな社会の課題 を知ることができると実感しています し、活動に取り組む社員の前向きな 姿勢に私自身がエネルギーをもらっ ています。今後もより多くの社員と共 に、さまざまな活動を通じて積極的 に社会とのつながりを

持ち続けていきます。

#### 常に社会と共に、 人々の暮らしと共に

コンシューマー カンパニーでは 2018年6月に、西神田本社近隣の 高齢者市民センターでジョンソンの ハンドクリームを使ったハンドマッ サージイベントを開催しました。参 加した約25名のクロスセクターメ ンバーは、高齢者の方々がハンドク リームの香りに癒やされリラックス した時間を過ごせるように、楽しい 会話を交わしながらハンドマッサー ジを行いました。また、昨年秋には、 洪水被害の大きかった岡山県真備 町に社員が訪れ、住民の方々の生 活に非常に重要な清掃

の支援活動を行いま

した。



玉井 孝直 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカル カンパニー 代表取締役プレジデント



マリオ・スタイン ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 コンシューマー カンパニー 代表取締役プレジデント

#### クオリティ・オブ・ ビジョンで、 社会と暮らしに貢献

私たちビジョンケア カンパニーは、 クオリティ・オブ・ビジョンに貢献す ることをミッションとして、日本の患 者様、医療従事者の方々、消費者、 皆さまのお役に立つべく活動してい ます。80%の情報は目からともいわ れており、クオリティ・オブ・ビジョン はクオリティ・オブ・ライフの向上に おいて非常に重要な役割を果たしま す。目の不自由な方の力にもなれる ように、アイバンクの支援や、パラリ ンピックの競技の理解を深める活動 なども行っています。また、被災地の NPOに対するプロボノ

活動も継続的に取 り組んでいます。



海老原 育子 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー 代表取締役プレジデント

#### See Better, Connect Better. Live Better.

エイエムオー・ジャパン株式会社 は2017年にJ&Jのグループ会社と なりました。サージカルビジョンとい う組織で、手術を中心に眼科治療 を行っている眼科医師や医療従事 者の方々をサポートする製品を扱っ ています。視覚の質は、人々の健康 や生活に大きく影響します。人々の <sup>r</sup>See Better, Connect Better, Live Better」を願って、企業の立場から、 眼科医療の発展に貢献できるよう取 り組んでいます。同時に、私たちが生 活し、働いている地域社会において、 有益な社会事業、福祉、健康 の増進に寄与し、人々が より健康でいられるよう に、全社員による社会

貢献活動を積極的に

推進しています。

る組織として活動し てまいります。

#### 患者さんはもちろん、 社会にも貢献する企業へ

アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社 は創立以来、難病に指定される肺動 脈性肺高血圧症 (PAH) 等に対する 新薬開発、疾患啓発および最適な治 療を実現するための情報提供活動に 全社一丸となって取り組んでまいりま した。2017年にJ&Jのグループ会社 の一員となってからは、スペシャリティ ファーマとして社員の専門性をさらに 高めると同時に、「我が信条(Our Credo)」の地域社会への貢献を体 現すべく、多くの社員がボランティア活 動に積極的に参加しています。今後も PAH患者様への貢献を追

求しつつ、社員一人ひ とりが社会貢献活動 にも目を向け行動す



伊藤 博夫 アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社 代表取締役社長

エイエムオー・ジャパン株式会社 代表取締役社長

岩重 恵子



# 一人ひとりが 地域社会に対する責任を 果たすために

世界最大級のトータルヘルスケアカンパニーであるジョンソン・エンド・ジョンソン(以下、J&J)の 日本での社会貢献活動をけん引するJAPAN COMMUNITY IMPACT [社会貢献委員会] (以下、JCI)。 社員一人ひとりが「我が信条 (Our Credo)」の理念に基づき 第三の責任である「地域社会への責任」を果たせるようさまざまな活動を行っています。

#### 2018年にJCIが助成した非営利団体とそのプログラム

\*ママの健やかな心と体サポートプロジェクト ...... 特定非営利活動法人 ムラのミライ

#### 2018年にJ&J日本法人グループ計員が参加した ボランティアプログラム

うさぎさんのおうちでのボランティア/東京マラソンボランティア/品川FS周辺清掃活動/北陸春支度お手伝い/須賀川環境美化 運動/グリーンバードお掃除ボランティア/炊き出しボランティア/一番町特別養護老人ホーム散策会ボランティア/赤十字防災ボ ランティア/キッザニア甲子園難病と闘う子どもたちのアテンドボランティア/ドナルド・マクドナルド・ハウス支援 チャリティーリレーラ ン/宮城県気仙沼市 仮設住宅等での草むしり等の環境整備/りんご農園で農作業のお手伝い/横浜ノースドックランニングフェス ティバル2018 運営サポート/心のバリアフリー講習 with 聴導犬及び軽作業/陸前高田モビリア仮設住宅団地で畑の草取り草集 め収穫作業/横浜市金沢区海の公園清掃/被災した障害児の子どもたちの放課後等デイサービスの活動支援/中学牛への英語 学習支援/熊本地震被災地復興支援 農業支援ボランティア/清水ヶ丘地域ケアプラザチャレンジテニス/児童養護施設の子供た ちと思いっきり遊ぼう/皇居勤労奉仕活動/表参道でのごみ拾い/しんぐるまざ一親子アテンド@キッザニア東京/ Ally Teacher's Tool Kitの組み立てと箱詰め/ココファームワイナリー作業 手伝い: ぶどうの傘かけ・ツルきり/桜島を望む鹿児島県重富海岸で松 林清掃活動/Let's play with children in Chiyoda ward in your language!/手話チャリティーサークル/介護老人保健施設茶 話会のお手伝い/保護犬の散歩、シェルターお掃除ボランティア/ "文化系ボランティア" 南三陸復興支援の旅 2018/宮城県石巻 ビーチクリーン/子どもたちが遊ぶ障害児保育園をキレイにしませんか?/ハーベストランチ(炊き出し)の準備ボランティア活動/ 利用者の夕食を提供して、病気のお子さんとご家族に笑顔を届けよう! (ふくおか) ミールプログラム/石川県加賀市黒埼町 海岸清 掃と農業体験/東北三陸ボランティア/陸前高田仮設住宅団地草刈り/パラスポーツ体験会/保護犬のケアのお手伝い、お世話、 ととのんハウスの掃除/ひとり親家庭の子どもたちに医療のお仕事体験を提供しよう!/広島平和記念式典ボランティア(車椅子介 助)/ URAWA清掃ボランティア/ 浪江町、J-VILLAGEを見る、聞く、知る ボランティアツアー/自立援助ホーム「清周寮」ホームカ ミングディでハンドマッサージ/富岡町栽培クラブでのボランティア/ダイアログ・イン・ザ・ダークショーケース@金沢21世紀美術 館 運営&撤収サポートボランティア/クリスマス★サンタ ボランティア ①クリスマスプレゼント・カード作り/鐘の鳴る丘少年の家訪 問/NPO法人 しんぐるまざーず・ふぉーらむのクリスマス会実施サポートボランティア/ドナルド・マクドナルド・ハウス清掃/バリア フリータートルマラソン

#### Modest Grant支援団体一覧(2018)

(J&J日本法人グループ社員による自発的な社会貢献活動に対する少額寄付)























































1 認定非営利活動法人ともに/2 特定非営利活動法人 しゅわえもん/3 認定非営利活動法人 應都金澤/4 社会福祉法人 緑の風福祉会/5 一般社団法人 ユニバーサルデザインいしかわ/6 特定非営利活動法人 花\*花/ 7 社会福祉法人いのちの電話/8 特定非営利活動法人 RDA横浜/9 公益財団法人 日本ヒューマン・ライツ・ウォッチ協会/10 特定非営利活動法人 BLACKSDX/11 特定非営利活動法人 アスデッサン/

12 一般社団法人 OSAKAあかるクラブ/13 公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会/14 認定特定非営利活動法人 グッド・エイジング・エールズ/15 特定非営利活動法人 北海道障がい者乗馬センター/ 16 特定非営利活動法人 くれおん/17 一般社団法人 石巻海さくら/18 特定非営利活動法人 障がい児の積極的な活動を支援する会 にわとりクラブ/19 特定非営利活動法人 NICE(日本国際ワークキャンプセンター)/

24 特定非営利活動法人南三陸ミシン工房/25 認定非営利活動法人 発達わんぱく会/26 特定非営利活動法人 ハビタット・フォー・ヒューマニティ・ジャバン/27 鐘の鳴る丘愛馘会 鐘の鳴る丘少年の家

20 社会福祉法人 今川学園 / 21 一般社団法人 スペシャルキッズサポート振興協会 / 22 特定非営利活動法人 ジャパンハート / 23 特定非営利活動法人 福島やさい畑~復興プロジェクト /

JCIが助成した 非営利団体数

空ケース回収量

社内に設置された

社会貢献自動販売機

148,900<sub>\*</sub>

「夢の貯金箱」による寄付金額

非営利団体のプロジェクト助成団体数および寄付金額

72,688,661<sub>P</sub>

Modest Grant\*支援団体数および寄付金額

6,578,000<sub>F</sub>

\*J&J日本法人グループ社員による自発的な社会貢献活動に対する少額寄付 リサイクルを目的に回収された 使い捨てコンタクトレンズの

口唇口蓋裂の子どもに関する社員の寄付金額

**2.500,000**<sub>P</sub>

社員のボランティア参加人数および参加プログラム数

4.700<sub>人</sub> 443.350

## 数字で見る2018年の社会貢献活動

Donate a Photoの投稿枚数と 拠出した支援金額

119,000<sub>\*</sub> 13,090,000<sub>n</sub> 西日本豪雨、北海道地震発生直後に 支援したリステリンの総量

**750**<sub>44</sub>

社員の自主的な活動による寄付金額

**357.786**<sub>n</sub>

西日本豪雨被害に対する

2.028.200

2018年に拠出した支援総額

97.685.997

38 Johnson & Johnson 2018 Contributions Report Johnson & Johnson 2018 Contributions Report 39